

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 19 年 8 月 23 日 (2007.8.23)

【公開番号】特開 2005-177466 (P2005-177466A)
 【公開日】平成 17 年 7 月 7 日 (2005.7.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-026
 【出願番号】特願 2004-337415 (P2004-337415)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 7 月 6 日 (2007.7.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

図柄を表示可能な表示手段を有し、遊技媒体の投入を受けて遊技可能となり、遊技者の始動操作に基づいて再遊技を含む複数の小役、並びに大役の抽選を行い、当該抽選により当選した役に対応する図柄が前記表示手段に表示された場合に当選した役を成立させ、当該成立した役が小役の場合には当該小役に予め設定した配当を行い、前記成立した役が大役の場合には所定期間前記小役の成立機会を飛躍的に増大させ遊技者に短期間で多くの配当を行う大役遊技の権利行使を可能とする遊技機であって、

前記大役遊技の権利行使の際に、遊技者への配当が有利となるような特別演出を実行する特別演出実行制御手段と、

前記特別演出実行制御手段による特別演出を実行するか否かを、所定回数の遊技の間で大役の抽選に当選するか否かによって判断する判断手段と、

前記判断手段が判断対象とする所定回数の遊技の間、遊技者に対し特定画像を表示する画像表示部と、

前記画像表示部を表示制御する画像表示制御手段と、
 を有する遊技機。

【請求項 2】

前記画像表示部には、前記大役遊技、前記大役遊技とは異なる通常遊技のそれぞれに関連する表示演出、並びに前記特別演出を行う第 1 の表示領域と、前記特別演出実行制御手段による特別演出を事項する機会の有無、並びに当該機会として設定される前記所定回数に対応する特定画像を遊技者に対し表示する第 2 の表示領域とを備え、前記画像表示制御手段は、前記第 1 の表示領域と前記第 2 の表示領域との双方を表示制御することを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記所定回数の遊技は、大役遊技の終了後に前記大役遊技とは異なる通常遊技として行われることを特徴とする請求項 2 記載の遊技機。

【請求項 4】

前記特定画像が、通常遊技と並行して行われるキャクラタ獲得ゲームによって獲得可能であり、前記画像表示制御手段は、当該特定画像の獲得ゲームと並行実施される通常遊技

において抽選により小役が当選したときに、前記画像表示部に前記特定画像を増加または減少させて表示することを特徴とする請求項 2 又は請求項 3 の遊技機。

【請求項 5】

前記画像表示部に、前記特定画像が表示されている状態で、抽選により大役に当選した場合に、その当選後に成立させた当該大役遊技の権利行使の際に、前記特別演出実行制御手段による特別演出が実行されることを特徴とする請求項 1 乃至請求項 4 の何れか 1 記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

請求項 1 に記載の発明は、図柄を表示可能な表示手段を有し、遊技媒体の投入を受けて遊技可能となり、遊技者の始動操作に基づいて再遊技を含む複数の小役、並びに大役の抽選を行い、当該抽選により当選した役に対応する図柄が前記表示手段に表示された場合に当選した役を成立させ、当該成立した役が小役の場合には当該小役に予め設定した配当を行い、前記成立した役が大役の場合には所定期間前記小役の成立機会を飛躍的に増大させ遊技者に短期間で多くの配当を行う大役遊技の権利行使を可能とする遊技機であって、前記大役遊技の権利行使の際に、遊技者への配当が有利となるような特別演出を実行する特別演出実行制御手段と、前記特別演出実行制御手段による特別演出を実行するか否かを、所定回数の遊技の間で大役の抽選に当選するか否かによって判断する判断手段と、前記判断手段が判断対象とする所定回数の遊技の間、遊技者に対し特定画像を表示する画像表示部と、前記画像表示部を表示制御する画像表示制御手段と、を有している。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

請求項 2 に記載の発明は、前記請求項 1 に記載の発明において、前記画像表示部には、前記大役遊技、前記大役遊技とは異なる通常遊技のそれぞれに関連する表示演出、並びに前記特別演出を行う第 1 の表示領域と、前記特別演出実行制御手段による特別演出を事項する機会の有無、並びに当該機会として設定される前記所定回数に対応する特定画像を遊技者に対し表示する第 2 の表示領域とを備え、前記画像表示制御手段は、前記第 1 の表示領域と前記第 2 の表示領域との双方を表示制御することを特徴としている。